

病虫害発生予察情報

5 月月報

平成 23 年 6 月 17 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2011 年 5 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	22.0	0.3	12.2	0.0	17.2	0.3	16.0	50	43.6	81
中旬	23.5	0.9	12.6	-0.5	18.3	0.7	57.0	116	62.5	129
下旬	22.0	-2.2	14.1	-0.3	17.6	-1.4	175.5	335	39.9	62
平均	22.5	-0.7	13.0	-0.3	17.7	-0.3				
合計							248.5	192	146.0	86

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（上旬：1979～2000 年、中旬以降：1981～2010 年の平均値）からの差（比）

<天候概況>（千代田区大手町）

気 温：上・中旬は平年並、下旬はかなり低かった。

降 水 量：上旬は少なく、中旬は平年並、下旬はかなり多かった。

日照時間：上旬は少なく、中旬は平年並、下旬はかなり少なかった。

上旬：移動性高気圧に覆われて晴れる日もあったが、日本付近を通過した低気圧の影響や湿った空気が流れ込み、曇りや雨の日が多くなった。

中旬：11 日から 12 日にかけては本州付近に停滞した前線や日本海を進んだ低気圧の影響で雨となり、17 日は上空の寒気の影響で一時雷雨となった。その他の日は高気圧に覆われ概ね晴れた。

下旬：21 日と 25 日は高気圧に覆われて晴れたが、その他の日は関東の南岸に前線が停滞したため、曇りや雨となった。特に 29 日は台風第 2 号と梅雨前線の影響で大雨となった。なお、関東甲信地方は 5 月 27 日ごろに平年より 12 日早く梅雨入りしたと見られる。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：半促成トマトは定植後の低温の影響で収穫始めがやや遅れたが、その後の生育は順調であった。トンネル早熟、普通栽培のトマト、キュウリ、ナス等についても灰色かび病やべと病など病気の発生がややみられるが、生育は概ね順調であった。スイートコーン、エダマメの生育は順調であった。

葉根菜類：施設コマツナやハウレンソウの生育は概ね順調であった。キャベツやダイコンの生育についても順調であった。

いも類：ジャガイモの生育は概ね順調であった。

(2) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるカキ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下の通り。

カキ：開花始は、次郎は平年並み、松本早生はやや遅めであったが、平核無、東京紅は平年に比べて 4～6 日遅めに推移した。開花盛は、いずれの主要品種も平年に比べてやや遅め～遅めに推移した。

平核無：開花始 5 月 20 日（+5 日）、開花盛 5 月 22 日（+3 日）

東京紅：開花始 5 月 25 日（+6 日）、開花盛 5 月 28 日（+6 日）

次郎：開花始 5 月 21 日（±0 日）、開花盛 5 月 27 日（+3 日）

松本早生：開花始 5 月 23 日（-1 日）、開花盛 5 月 28 日（+1 日）

(3) 茶樹

摘採期は、5 月 7 日ごろより本格的に始まり、例年に比べて 5～6 日遅かった。4 月下旬以降の遅霜の発生はなく、平年並みの収量であった。

3 病虫害の発生概況

(1) 果樹の病虫害

ナシ

赤星病	< 少 >	発生は少なかった。
黒星病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
カメムシ類	< 少 >	予察灯およびフェロモントラップにおける誘殺数は少なかった。ナシ園飛来は確認していない。
ハマキムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

カキ

カキクダアザミウマ < 少 > 発生は少なかった。

キウイフルーツ

キウイヒメヨコバイ < 少 > 発生は少なかった。

(2) 茶樹の病虫害

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノホソガ	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 野菜の病虫害

ジャガイモ

疫病 < 少 > 発生は少なかった。

ニジュウヤホシテントウ < 並 > 発生は平年並であった。

トマト（施設・半促成）

モザイク病 < 少 > 発生は少なかった。

灰色かび病 < 並 > 発生は平年並であった。

葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
白ぶくれ症	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
キュウリ		
褐斑病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
べと病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ナス		
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ニジュウヤホシテントウ	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ(施設)		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギ		
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
タマネギ		
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
キャベツ		
菌核病	< 並 >	発生は平年並であった。
黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
モンシロチョウ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
野菜共通の病害虫		
ネキリムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
アブラムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。

(4) 花きの病害虫

キク

アブラムシ類 < やや少 > 発生はやや少なかった。

キクスイカミキリ < 並 > 発生は平年並であった。

花き共通の病害虫

灰色かび病 < 並 > 発生は平年並であった。

(5) 植木の病害虫

ツバキ・サザンカ

チャドクガ < 並 > 発生は平年並であった。

ケヤキ

ケヤキヒゲマダラアブラムシ < 並 > 発生は平年並であった。

(6) 島しょの病害虫

新 島：サヤエンドウでうどんこ病、ハモグリバエ及びアブラムシ、アシタバでアブラムシ、アブラナ科野菜でハスモンヨトウ及びアブラムシ、ルスカスでアブラムシの発生が多かった。

神津島：サヤエンドウでうどんこ病、ハモグリバエ、アブラムシ及びヨトウムシ、アシタバでバッタ類及びアブラムシ、アブラナ科野菜でハスモンヨトウ及びアブラムシの発生が多かった。

八丈島：全体として、エダシヤク類の発生が一部地域で甚大であった。

切葉類では、口べ及びモンステラで疫病の発生が多かった。

野菜類では、全般に疫病及びカタツムリの発生が多かった。

小笠原：野菜類全般で、ハスモンヨトウの発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	5月10日	6月14日	0	0
大田市場	5月10日	6月14日	0	0
板橋市場	5月11日	6月14日	0	0
淀橋市場	5月10日	6月14日	0	0
北足立青果市場	5月11日	6月14日	0	0
小平青果市場	5月9日	6月7日	0	0
八王子北野市場	5月9日	6月7日	0	0
昭島市場	5月9日	6月7日	0	0
国立市場	5月9日	6月7日	0	0
東久留米市場	5月9日	6月7日	0	0

テレフォンサービス

0 4 2 (5 2 5) 8 4 0 7

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法
などをお知らせしています。